

環境リモートセンシング研究センター教員会議（第12回）議事要旨

1. 日 時 平成29年1月19日（木）16:30～18:15
2. 場 所 環境リモートセンシング研究センター会議室（1階）
3. 出席者 安岡センター長、久世教授、近藤教授、本郷准教授、本多准教授、梶原講師
齋藤助教、事務センター長
委任状 ヨサファット教授、入江准教授、樋口准教授
オブザーバー 楊特任助教
4. 教員会議(平成28年度第11回)議事要旨について
原案どおり承認された。
5. 議 題 （審議事項）
 - (1) 教授の採用について
センター長から、資料に基づき審査の経緯について説明があり、審議の結果、候補者の推薦が承認された。
 - (2) 准教授の任期区分の変更について
センター長から、准教授の任期区分について、テニュアトラック審査の結果を受け、テニュアトラック教員の任期が今年度で終了することから、次年度より任期の定めのない職員としたい旨説明があり、審議の結果、承認された。
 - (3) 特任助教（VL）の採用について
久世教授から、資料に基づき選考の経緯について説明があり、審議の結果、採用が承認された。
 - (4) 客員教員（非常勤講師）の任用について
センター長から、資料に基づき非常勤講師の任用計画について説明があった。引き続き、本郷准教授から新規講師となる牧氏について説明があった。審議の結果、任用計画及び牧氏への客員准教授称号付与が承認された。
 - (5) 兼務教員について
久世教授から、資料に基づき説明があった。審議の結果、新規1名、継続4名の兼務が承認された。
 - (6) 年俸制に係る業績評価の重み付け及び評価基準の見直しについて
 - (7) 教育研究活動評価に係る評価分野等の設定について
久世教授から、資料に基づき説明があり、見直しの方向性が承認され、基準について意見を求めることとなった。
 - (8) 協力研究員の受入れについて
センター長から、資料に基づき説明があり、審議の結果、受入れが承認された。
 - (9) その他
 - ・中期計画の推進について
センター長から、追加資料に基づき説明があり、基準の達成に向けて中期計画推進委員会として久世副センター長を中心に検討していくこととなった。
6. 報告事項
 - (1) 教育研究評議会（1/12）について
センター長から資料に基づき説明があった。
 - ・中期計画の変更について
 - ・共同利用教育研究施設の設置について

- ・教育研究評議会構成員の見直しについて
 - ・「地域科学技術実証拠点整備事業」の採択について
- (2) 大学運営会議 (12/22, 1/12) について
センター長から資料に基づき説明があった。
- ・グローバルプロミネント研究基幹平成29年度リーディング研究育成プログラムの公募について
 - ・各部局による研究力強化等の取り組みについて
 - ・災害対策マニュアルの改訂について
- (3) 教員の海外渡航について
センター長から資料に基づき報告があった。
- (4) その他
- 各種委員会等報告
- ・予算委員会
予算委員長より、予算残額の執行案について説明があり、論文集の作成について承認された。引き続き、本郷准教授より、ENVIの保守について説明があり、契約することが承認された。
 - ・共同利用研究推進委員会
共同利用研究推進委員長より、共同利用研究発表会のプログラムについて説明があった。
 - ・広報委員会
広報委員長の代理として齋藤助教から、ロゴの作成について報告があった。
 - ・施設委員会
施設委員長から、採用予定の教員の研究室について807室の使用が承認された。
 - ・計算機及びデータベース委員会
特になし
 - ・中期計画推進委員会
議題(8)その他で報告があった。
 - ・自己点検・評価委員会
特になし
 - ・教育委員会
教育委員長から、理工の融合について検討していきたいとの話があった。
 - ・学術推進企画小委員会
学術推進企画小委員長から、科研費への特任教員の応募について照会があった。

6. 連絡事項

- (1) 共同利用・共同研究拠点における組織再編の取扱い及び関係規則変更手続きの徹底について
事務から、資料に基づき連絡があった。

以上